

2017年 9 月24日 実施

平成29年度（第57回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 筆記試験問題

…………… 注 意 事 項 ……………

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 磁気ディスク装置で、データを記録する同心円状に並んだ領域。
2. 動画や音声データの圧縮方式として広く普及している国際標準規格。主に動画配信などで使用される。
3. ガラス繊維などで構成されており、大容量データの高速伝送を可能とする通信媒体。
4. デジタル画像を表現する最小単位。色調や階調の情報を持つ。
5. 建物などの限られた範囲内において、ケーブルを使用せず、電波などを利用してネットワーク通信を行うしくみ。通信範囲内であれば、機器の設置場所の制約が少なく、自由度が向上する。

解答群

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ア. MPEG | イ. セクタ | ウ. ピクセル |
| エ. アナログ回線 | オ. 光ファイバ | カ. GIF |
| キ. トラック | ク. CATV | ケ. 無線LAN |
| コ. ドット | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. RGB 2. 産業財産権 3. 暗号化
 4. ASCIIコード 5. バックアップ

<B群>

- ア. ハードウェアやソフトウェアの障害などによる、データの消失や破損に備え、同一のデータを別の記憶媒体に保存しておくこと。
- イ. 国際標準化機構が定めた、世界中で使われている多くの文字を一つのコード体系にしたもの。
- ウ. カラー印刷などで利用される色の表現方式の一つ。色の三原色に黒色を加えて表現する。
- エ. アメリカ規格協会が定めた、アルファベットや数字などを一つのコード体系にしたもの。
- オ. インターネットと内部ネットワークの境界にあり、外部からの攻撃などを防止することを目的とし、正当な通信だけを通過させ、不正な通信は遮断する機能をもつ。
- カ. 情報漏えい防止を目的として、重要なデータを第三者が容易に判読できない状態に変換すること。
- キ. 自分の容姿を他人によって無許可で撮影されたり、使用されたりしないよう主張できる権利。みだりに他人を撮影したり、公開したりしてはいけない。
- ク. ディスプレイ表示などで利用される色の表現方式の一つ。光の三原色を組み合わせることで表現する。
- ケ. 情報漏えい防止を目的として、第三者が容易に判読できない状態になっているデータを、元の状態に戻すこと。
- コ. 新しい技術やデザインなどを一定期間独占的に使用できる権利。特許権や商標権などがある。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の11001と2進数の111の差を表す2進数。

ア. 10000

イ. 10010

ウ. 11110

2. コンピュータシステムの導入、運用、保守などにかかる、すべての費用。

ア. ランニングコスト

イ. イニシャルコスト

ウ. TCO

3. 縦2インチ、横3インチの写真を、解像度が200dpiのイメージスキャナで取り込み、その画像をフルカラーで圧縮せずに保存する場合、画像1枚の記憶容量。ただし、フルカラーは24ビットカラーとし、1KB=10³Bとする。

ア. 240KB

イ. 720KB

ウ. 5,760KB

4. ソースコードが公開されており、改良や再配布などを誰でも自由に行うことができるソフトウェア。

ア. OSS

イ. シェアウェア

ウ. フリーウェア

5. 次の結果表は、100m走参加者表と、200m走参加者表を集合演算して作成した表である。演算内容として適切なもの。

100m走参加者表

選手コード	選手名
3302	岩井 ○○
3304	勝又 ○○
3306	木下 ○○
3309	杉田 ○○
3313	津田 ○○
3322	本田 ○○
3327	湯本 ○○

200m走参加者表

選手コード	選手名
3301	青山 ○○
3304	勝又 ○○
3306	木下 ○○
3308	佐藤 ○○
3309	杉田 ○○
3313	津田 ○○
3326	山本 ○○



結果表

選手コード	選手名
3304	勝又 ○○
3306	木下 ○○
3309	杉田 ○○
3313	津田 ○○

ア. 和

イ. 差

ウ. 積

【4】 ある宅配寿司チェーン店では、受注に関するデータを次のようなりレシヨナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。

商品表

商品コード	商品名	単価
A001	にぎり（並）	1000
A002	にぎり（上）	1500
A003	にぎり（特上）	2000
A004	ちらし（並）	900
A005	ちらし（上）	1300
B001	鉄火巻	700
B002	かっぱ巻	500
C001	茶碗蒸し	400
C002	お茶	150

受注表

番号	受注日	顧客コード	商品コード	数量
1	2017/08/20	K0002	A001	5
2	2017/08/20	K0008	A003	3
3	2017/08/20	K0008	C002	3
4	2017/08/20	K0004	A001	2
5	2017/08/20	K0004	A004	2
6	2017/08/20	K0012	A004	1
7	2017/08/20	K0012	C002	1
8	2017/08/20	K0011	A003	2
9	2017/08/21	K0006	A005	2
10	2017/08/21	K0006	B001	3
11	2017/08/21	K0006	C001	5
12	2017/08/21	K0003	B001	2
13	2017/08/21	K0003	B002	2
14	2017/08/21	K0009	A002	8
15	2017/08/21	K0009	C001	8
16	2017/08/21	K0010	B002	4
17	2017/08/21	K0008	A003	2
18	2017/08/22	K0006	A003	2
19	2017/08/22	K0009	A001	3
20	2017/08/22	K0013	A001	6

顧客種別表

種別コード	顧客種別
S01	単身
S02	ファミリー
S03	シルバー

注）受注日のデータ型は日付型であり、年/月/日で表す。

顧客表

顧客コード	顧客名	市名	町名番地	電話番号	種別コード
K0001	小林 ○○	C市	元町154	xxxx-xx-2258	S02
K0002	田中 ○○	A市	西町126	xx-xxxx-1837	S03
K0003	鈴木 ○○	B市	北町25	xxx-xxx-0477	S01
K0004	佐藤 ○○	C市	新町496	xxxx-xx-3630	S03
K0005	木村 ○○	A市	南町361	xx-xxxx-4604	S01
K0006	近藤 ○○	A市	西町162	xx-xxxx-6020	S02
K0007	遠藤 ○○	C市	元町569	xxxx-xx-3189	S01
K0008	渡邊 ○○	B市	中町106	xxx-xxx-4933	S03
K0009	山田 ○○	A市	東町129	xx-xxxx-0825	S02
K0010	藤村 ○○	B市	西町107	xxx-xxx-7315	S02
K0011	町田 ○○	A市	南町821	xx-xxxx-5674	S03
K0012	石田 ○○	B市	中町217	xxx-xxx-4637	S02
K0013	安倍 ○○	C市	元町691	xxxx-xx-6806	S02

問1. 次の表は、顧客表をもとに作成したものである。このようなりレシヨナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 射影
- イ. 結合
- ウ. 選択

顧客コード	顧客名	電話番号
K0001	小林 ○○	xxxx-xx-2258
K0002	田中 ○○	xx-xxxx-1837
K0003	鈴木 ○○	xxx-xxx-0477
K0004	佐藤 ○○	xxxx-xx-3630
K0005	木村 ○○	xx-xxxx-4604
K0006	近藤 ○○	xx-xxxx-6020
K0007	遠藤 ○○	xxxx-xx-3189
K0008	渡邊 ○○	xxx-xxx-4933
K0009	山田 ○○	xx-xxxx-0825
K0010	藤村 ○○	xxx-xxx-7315
K0011	町田 ○○	xx-xxxx-5674
K0012	石田 ○○	xxx-xxx-4637
K0013	安倍 ○○	xxxx-xx-6806

問2. 次の(1)~(3)のSQL文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT 商品名
FROM 商品表
WHERE 単価 > 1500
- (2) SELECT 顧客名, 顧客種別
FROM 顧客種別表, 顧客表
WHERE 顧客種別表.種別コード = 顧客表.種別コード
AND 市名 = 'A市'
AND 顧客表.種別コード = 'S02'
- (3) SELECT 顧客名, 商品名, 数量 * 単価 AS 金額
FROM 商品表, 顧客表, 受注表
WHERE 商品表.商品コード = 受注表.商品コード
AND 顧客表.顧客コード = 受注表.顧客コード
AND 受注日 = '2017/08/21'
AND 受注表.顧客コード = 'K0003'

解答群

ア.	にぎり (並) ちらし (並) ちらし (上) 鉄火巻 かっぱ巻 茶碗蒸し お茶	イ.	近藤 ○○ ファミリー 山田 ○○ ファミリー	ウ.	鈴木 ○○ 鉄火巻 700 鈴木 ○○ かっぱ巻 500
エ.	にぎり (上) にぎり (特上)	オ.	藤村 ○○ ファミリー 石田 ○○ ファミリー	カ.	鈴木 ○○ 鉄火巻 1400 鈴木 ○○ かっぱ巻 1000
キ.	にぎり (特上)	ク.	田中 ○○ シルバー 町田 ○○ シルバー	ケ.	近藤 ○○ ちらし (上) 2600 近藤 ○○ 鉄火巻 2100 近藤 ○○ 茶碗蒸し 2000

問3. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT SUM(数量) AS 実行結果
FROM 顧客表, 受注表
WHERE 顧客表.顧客コード = 受注表.顧客コード
AND 種別コード = 'S03'
AND 商品コード = 'A003'
```

実行結果
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるペット美容室の顧客管理表である。この美容室では、翌月が誕生月の顧客に優待券を送付している。「発送」は、誕生月が翌月の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。D2, D4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、空欄には同じものが入る。

	A	B	C	D	E
1					
2	顧客管理表		今日は	9月です。	
3	顧客番号	ペット名	生年月日	発送	
4	1001	○○ モモ	2011年2月7日		
5	1002	○○ レオ	2011年10月15日	○	
6	1003	○○ チョコ	2014年7月7日		
7	1004	○○ マロン	2013年12月24日		
8	1005	○○ ハナ	2009年10月7日	○	
9	1006	○○ ポチ	2016年5月6日		

D2 := (TODAY())

D4 := IF(OR((C4)=\$D\$2+1, AND((C4)=1, \$D\$2=12)), "○", "")

ア. MONTH

イ. DAY

ウ. YEAR

問2. 次の表は、ある氷菓子販売店の販売金額計算書である。次の条件にしたがって「販売金額」を計算する。F4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	販売金額計算書					
3	商品名	注文数(個)	ケース単位(個)	ケース価格	単品価格	販売金額
4	クールミント	35	12	1,100	100	3,300
5	パイナップル	49	10	450	50	2,250
6	フルーツパフェ	24	8	1,000	150	3,000
7	ピーチ&パイ	3	12	1,400	120	360
8					合計	8,910

条件

- (1) 「注文数(個)」を「ケース単位(個)」で割った商と、「ケース価格」を掛けて求める。
- (2) 「注文数(個)」を「ケース単位(個)」で割った余りと、「単品価格」を掛けて求める。
- (3) (1)と(2)の値を合計する。

ア. =ROUNDUP(B4/C4, 0)*D4+MOD(B4, C4)*E4

イ. =MOD(B4, C4)*D4+ROUNDDOWN(B4/C4, 0)*E4

ウ. =ROUNDDOWN(B4/C4, 0)*D4+MOD(B4, C4)*E4

問3. 次の表は、ロッカー割り当て表である。F3に「ロッカー番号」を入力すると、F4に「会員番号」、F5に「会員名」を表示する。F4に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	ロッカー割り当て表					
3	会員番号	会員名	ロッカー番号		ロッカー番号	G17
4	11011	渡邊 ○○	G82		会員番号	14381
5	11051	船田 ○○	G13		会員名	内山 ○○
6	11132	伊藤 ○○	L54			
7	}	}	}			
356	14312	栃木 ○○	L56			
357	14381	内山 ○○	G17			
358	14412	堀口 ○○	L75			

=INDEX((a), MATCH(F3, (b), 0), 1)

ア. A4

イ. B4

ウ. F3

エ. A4:A358

オ. B4:B358

カ. C4:C358

問4. 次の表は、ある企業の研修会希望調査表である。シート名「日程表」の「空き状況」は、「日程」ごとに、シート名「研修会希望調査表」の「希望日」の件数が「定員」未満の場合、「定員」から「日程」ごとの件数を引いて求めた値を表示し、それ以外の場合、満席を表示する。シート名「日程表」のD4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、空欄には同じものが入る。

シート名「研修会希望調査表」

	A	B	C
1			
2	研修会希望調査表		
3	申込コード	社員名	希望日
4	S0013	田中 ○○	9月30日
5	S0021	山下 ○○	9月10日
6	S0035	佐藤 ○○	10月20日
7	S0046	木下 ○○	10月30日
8	S0052	池田 ○○	9月20日
9	S0061	今井 ○○	9月10日
10	S0073	武田 ○○	9月30日
11	S0083	加藤 ○○	9月30日
12	S0094	川津 ○○	10月10日
13	S0105	千葉 ○○	10月20日
14	S0114	小林 ○○	10月10日
?	?	?	?
152			

シート名「日程表」

	A	B	C	D
1				
2	日程表			
3	日程番号	日程	定員	空き状況
4	1	9月10日	25	6
5	2	9月20日	20	11
6	3	9月30日	15	満席
7	4	10月10日	30	15
8	5	10月20日	25	5
9	6	10月30日	35	19

=IF([空欄] (研修会希望調査表!\$C\$4:\$C\$152, B4) < C4,
C4 - [空欄] (研修会希望調査表!\$C\$4:\$C\$152, B4), "満席")

ア. COUNT

イ. COUNTA

ウ. COUNTIF

問5. 次の表は、あるコーヒーチェーン店の来店客数比較表である。「前期比 (%)」は、「下半期」を「上半期」で割って求める。ただし、計算ができない場合、比較不能 と表示する。D4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	来店客数比較表			
3	店名	上半期	下半期	前期比 (%)
4	海岸通り	未出店	3,625	比較不能
5	駅前	3,861	3,716	96.2
6	中央公園	5,321	閉店	比較不能
7	丘の上	3,694	1,829	49.5
8	大通り	844	1,852	219.4
9	レイクサイド	未出店	9,112	比較不能
10	林間中央	944	1,252	132.6
11	北通り	7,566	3,356	44.4
12	坂の下	3,273	3,787	115.7
13	バスセンター	未出店	8,468	比較不能
14	平均	3,643	4,111	

= [空欄] (C4*100/B4, "比較不能")

ア. FIND

イ. IFERROR

ウ. SEARCH

【6】 次の表は、ある国の国別原油輸入量表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	国別原油輸入量表							
3	単位：百万リットル							
4	輸入先コード	地域名	国名	平成23年	平成25年	平成27年	上位5か国	
5	024A	アフリカ	アンゴラ	35	344	595		
6	148A	アフリカ	チャド	0	305	656		
7	170C	中南米	コロンビア	76	0	1,622		
8	218C	中南米	エクアドル	624	1,431	1,615		
9	266A	アフリカ	ガボン	956	3,105	631		
10	360S	南方	インドネシア	6,632	7,202	4,349		
11	364M	中東	イラン	18,191	10,295	9,886		
12	414M	中東	クウェート	13,841	14,701	14,517	第5位	
13	458S	南方	マレーシア	1,463	1,365	1,063		
14	484C	中南米	メキシコ	0	0	2,576		
15	634M	中東	カタール	21,965	26,903	16,045	第4位	
16	643E	欧州	ロシア	8,707	14,631	16,604	第3位	
17	682M	中東	サウジアラビア	63,076	64,112	65,580	第1位	
18	704S	南方	ベトナム	2,519	2,873	1,725		
19	784M	中東	U A E	48,090	47,319	49,350	第2位	
20	999A	アフリカ	主要国以外	3,369	1,279	407		
21	999C	中南米	主要国以外	0	779	469		
22	999E	欧州	主要国以外	95	73	0		
23	999M	中東	主要国以外	14,627	11,723	4,940		
24	999S	南方	主要国以外	694	524	157		
25	999X	その他地域	主要国以外	2,011	1,619	3,124		
26								
27	地域別原油輸入量表							
28	単位：百万リットル							
29	地域コード	地域名	輸入先国数	平成23年	平成25年	平成27年	増減率	備考
30	M	中東	9	179,790	175,053	160,318	-10.8%	
31	E	欧州	4	8,802	14,704	16,604	88.6%	○
32	S	南方	6	11,308	11,964	7,294	-35.5%	
33	C	中南米	5	700	2,210	6,282	797.4%	○
34	A	アフリカ	9	4,360	5,033	2,289	-47.5%	
35	X	その他地域	5	2,011	1,619	3,124	55.3%	
36	中東の占める割合			86.9%	83.1%	81.8%		

作成条件

1. 「国別原油輸入量表」は、次のように作成する。

- (1) 「地域名」は、「輸入先コード」の右端から1文字を抽出し、「地域別原油輸入量表」を参照して表示する。ただし、「輸入先コード」は、次のように構成されている。



- (2) 「上位5か国」は、「平成27年」の降順に順位を求め、5位以内の場合、順位に第および位を結合して表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

2. 「地域別原油輸入量表」は、次のように作成する。

- (1) 「平成23年」から「平成27年」は、「国別原油輸入量表」の「地域名」ごとに各年の輸入量を合計して求める。

- (2) 「増減率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、%で小数第1位まで表示する。

$$\text{「平成27年」} \div \text{「平成23年」} - 1$$

- (3) 「備考」は、「平成27年」が5000以上で、かつ「増減率」が0%以上の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

- (4) 「中東の占める割合」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、%で小数第1位まで表示する。

$$\text{「中東」} \div \text{各年の合計}$$

問1. B5に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び, 記号で答えなさい。

=((A5, 1), \$A\$29:\$B\$34, 2, FALSE)

- ア. (a) VLOOKUP (b) LEFT
 イ. (a) HLOOKUP (b) RIGHT
 ウ. (a) VLOOKUP (b) RIGHT

問2. G5に設定する式として適切なものを選び, 記号で答えなさい。

- ア. =IF(LARGE(\$F\$5:\$F\$25, 5)<=F5, "第"&LARGE(\$F\$5:\$F\$25, 5)&"位", "")
 イ. =IF(RANK(F5, \$F\$5:\$F\$25, 0)<=5, "第"&RANK(F5, \$F\$5:\$F\$25, 0)&"位", "")
 ウ. =IF(RANK(F5, \$F\$5:\$F\$25, 0)>=5, "第"&RANK(F5, \$F\$5:\$F\$25, 0)&"位", "")
 エ. =IF(SMALL(\$F\$5:\$F\$25, 5)<=F5, "第"&SMALL(\$F\$5:\$F\$25, 5)&"位", "")

問3. D29に設定する式として適切なものを選び, 記号で答えなさい。ただし, この式をF34までコピーする。

- ア. =SUMIF(\$B\$5:\$B\$25, \$B29, D\$5:D\$25)
 イ. =SUMIF(D\$5:D\$25, \$B29, \$B\$5:\$B\$25)
 ウ. =SUMIF(\$B\$5:\$B\$25, D\$5:D\$25, \$B29)

問4. H29に設定する式として正しい結果が求められないものを選び, 記号で答えなさい。

- ア. =IF(AND(F29>=5000, G29>=0%), "○", "")
 イ. =IF(OR(F29>=5000, G29>=0%), "○", "")
 ウ. =IF(F29>=5000, IF(G29>=0%, "○", ""), "")

問5. D35に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び, 記号で答えなさい。ただし, この式をF35までコピーする。

=ROUND(D29/, 3)

- ア. SUM(D29:D34) イ. SUM(\$D\$29:\$D\$34) ウ. SUM(\$D29:\$D34)

(平成29年 9月24日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成29年度 (第57回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2			問3
		(1)	(2)	(3)	

小計	
----	--

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	(b)		

【6】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成29年 9月24日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成29年度 (第57回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	キ	ア	オ	ウ	ケ

【2】	1	2	3	4	5
	ク	コ	カ	エ	ア

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	イ	ア	ウ

【4】	問1	問2			問3
		(1)	(2)	(3)	
	ア	キ	イ	カ	7

各3点
20問

小計	60
----	----

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	(b)		
	ア	ウ	エ	カ	ウ	イ

【6】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ア	イ	ア

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各4点
10問

小計	40
----	----

試験場校名	受験番号

得点合計
100

2017年 9 月24日 実施

平成29年度（第57回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある建売住宅メーカーでは、2017年 8 月に販売した販売状況報告書を作成することになった。作成条件にしたがって、シート名「支社表」とシート名「販売データ表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設定する書式：罫線
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数 〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 種類別販売集計表」は、次のように作成する。

(1) 「販売数(件)」は、シート名「販売データ表」から「種類」ごとの件数を求める。

(2) 「床面積計(平方m)」は、シート名「販売データ表」から「種類」ごとに「床面積(平方m)」の合計を求める。

(3) 「販売額計(百万円)」は、シート名「販売データ表」から「種類」ごとに「販売額(百万円)」の合計を求める。

(4) 「平均工期(日)」は、シート名「販売データ表」から「種類」ごとに「工期(日)」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。

5. 「2. 支社別目標達成率集計表」は、次のように作成する。

(1) 「販売額計」は、シート名「販売データ表」から「支社コード」ごとに「販売額(百万円)」の合計を求める。

(2) 「平均販売額」は、シート名「販売データ表」から「支社コード」ごとに「販売額(百万円)」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。

(3) 「8月目標額」は、「支社コード」をもとに、シート名「支社表」を参照して表示する。

(4) 「目標達成率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、%で小数第1位まで表示する。

「販売額計 ÷ 8月目標額」

(5) 「備考」は、「平均販売額」がシート名「販売データ表」の「販売額(百万円)」の平均より大きい場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

6. 複合グラフは、「2. 支社別目標達成率集計表」から作成する。

(1) 数値軸(縦軸)の目盛は、最小値(80.0%)、最大値(120.0%)および間隔(10.0%)を設定する。

(2) 第2数値軸(縦軸)の目盛は、最小値(0)、最大値(4,000)および間隔(1,000)を設定する。

(3) 軸ラベルの方向を設定する。

(4) 凡例の位置を設定する。

(5) データラベルは、「目標達成率」を表示し、「販売額計」と「8月目標額」は表示しない。

	A	B	C
1			
2	支社表		
3	支社コード	支社名	8月目標額 (百万円)
4	HOK	北海道支社	284
5	TOH	東北支社	734
6	}	}	}
10	SIK	四国支社	232
11	KYU	九州支社	801

(支社表)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	販売データ表					
3	販売番号	支社コード	種類	床面積 (平方m)	販売額 (百万円)	工期 (日)
4	TOU01	TOU	軽量鉄骨	159	51	157
5	KAN01	KAN	重量鉄骨	124	49	145
6	}	}	}	}	}	}
235	HOK09	HOK	軽量鉄骨	128	40	131
236	TOH19	TOH	木造	139	40	179

(販売データ表)

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

販売状況報告書

1. 種類別販売集計表

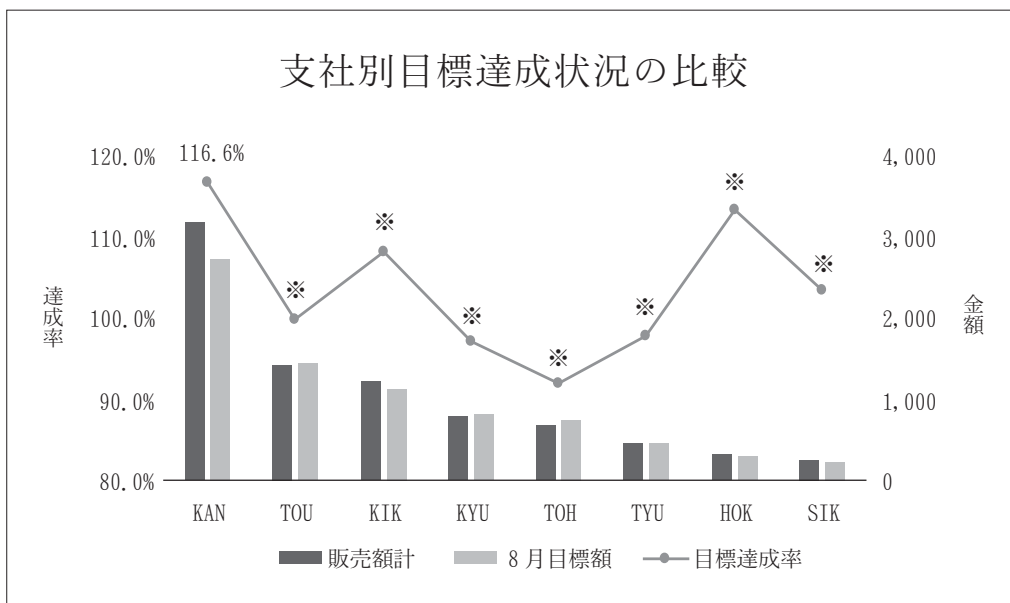
種類	販売数 (件)	床面積計 (平方m)	販売額計 (百万円)	平均工期 (日)
木造	177	17,614	5,832	129.4
軽量鉄骨	※	※	※	※
重量鉄骨	※	※	※	※

2. 支社別目標達成率集計表

単位：百万円

支社コード	販売額計	平均販売額	8月目標額	目標達成率	備考
KAN	3,162	35.5	2,710	116.6%	○
TOU	※	※	※	※	※
KIK	※	※	※	※	※
KYU	※	※	※	※	※
TOH	※	※	※	※	※
TYU	※	※	※	※	※
HOK	※	※	※	※	※
SIK	※	※	※	※	※

支社別目標達成状況の比較



(報告書)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成29年度 (第57回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技
審査基準

	A	B	C	D	E	F	G
1	販売状況報告書						
2							
3							
4	1. 種類別販売集計表						
5	種類	販売数 (件)	床面積計 (平方m)	販売額計 (百万円)	平均工期 (日)		
6	木造	177	17,614	5,832	129.4		
7	軽量鉄骨	34	4,082	1,359	128.4		
8	重量鉄骨	22	3,148	1,074	138.7		
9							
10	2. 支社別目標達成率集計表 単位：百万円						
11	支社コード	販売額計	平均販売額	8月目標額	目標達成率	備考	
12	KAN	3,162	35.5	2,710	116.6%	○	
13	TOU	1,424	36.5	1,427	99.7%	○	
14	KIK	1,220	34.9	1,128	108.1%		注1
15	KYU	777	35.3	801	97.0%		
16	TOH	674	35.5	734	91.8%	○	
17	TYU	446	34.3	456	97.8%		
18	HOK	322	35.8	284	113.3%	○	
19	SIK	240	34.3	232	103.4%		
20							
21	支社別目標達成状況の比較						
22							
23							
24	注2						
25	注3						
26	注4						
27	注5						
28	注6						
29	注7						
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							

配点

- ① 表の作成 () の箇所 …… 5点×13箇所=65点
注1 KYUが空白, TOHが○。
- ② 罫線 …… 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 … 5点×6箇所=30点
注2 左側の数値軸が, 最小値 (80.0%), 最大値 (120.0%) および間隔 (10.0%)。
注3 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。
注4 TOUの販売額計と8月目標額が集合縦棒グラフであること。系列の重なりは問わない。
注5 TOHの目標達成率の数値 (91.8%) が表示され, 販売額計と8月目標額の数値が表示されていないこと。
注6 HOKの目標達成率が折れ線グラフ。マーカーの有無は問わない。
注7 方向。

※ 審査にあたっては, 必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。